



平成21年3月30日

各 位



代表取締役社長 赤塚 彰
(コード番号4320 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 松澤 好隆
(TEL . 011-271-4371)

業績予想の修正及び子会社に対する特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年11月7日付「平成20年9月期 決算短信」にて発表いたしました平成21年9月期（平成20年10月1日～平成21年9月30日）の第2四半期累計期間及び通期業績予想を下記のとおり修正いたしますとともに、子会社に対する特別損失を計上することといたしましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間（平成20年10月1日～平成21年3月31日）業績予想の修正

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,480	△81	△85	△90
今回発表予想 (B)	1,520	△41	△38	△59
増減額 (B-A)	40	40	47	31
増減率 (%)	2.7	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年9月期中間期)	1,731	187	199	107

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,373	△63	△64	△69
今回発表予想 (B)	1,502	35	41	△29
増減額 (B-A)	129	98	105	40
増減率 (%)	9.4	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年9月期中間期)	1,704	274	289	198

2. 通期（平成20年10月1日～平成21年9月30日）業績予想の修正

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,870	210	204	123
今回発表予想 (B)	3,664	108	105	77
増減額 (B－A)	△206	△102	△99	△46
増減率 (%)	△5.3	△48.6	△48.5	△37.4
(ご参考) 前期実績 (平成20年9月期)	3,394	270	281	157

(2) 個別

平成20年11月7日付「平成20年9月期 決算短信」にて発表いたしました業績予想から変更はありません。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,570	185	187	105
(ご参考) 前期実績 (平成20年9月期)	3,320	442	460	△52

3. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間

個別業績につきましては、当社の主力事業であります電子カルテシステム開発事業におきまして、下半期に見込んでいた既存ユーザーの「MI・RA・I s/EX」へのアップグレードや部門システム・ハードウェア等の売上の一部が上半期に計上されることに加え、小規模病院向け電子カルテシステム「MI・RA・I s/CT」の受注が予定より数件増加したことにより、売上高は当初予想を上回る見通しとなりました。

営業利益、経常利益につきましては、売上高の増加に伴い、当初予想を上回る見込みとなりました。しかしながら、当期純利益につきましては、「4. 子会社に対する特別損失の計上及びその内容」記載の特別損失の計上を受け、当初予想からの乖離は40百万円程度と見込んでおります。

連結業績につきましては、「4. 子会社に対する特別損失の計上及びその内容」に記載のとおり、ペットサイト運営事業を担う(株)プロメディックの業績が低迷しているものの、個別業績の影響により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも当初予想を上回るものと見込んでおります。

(2) 通期

連結業績につきましては、「4. 子会社に対する特別損失の計上及びその内容」記載のとおり、(株)プロメディックの業績が依然厳しい状況であることから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも当初予想を下回る見通しとなりました。

4. 子会社に対する特別損失の計上及びその内容

当社の連結子会社である(株)プロメディックは、今後急成長が期待されるペット業界において、22万人の会員を有するペットの医療&情報サイト「ニャンバーワン」の運営と、ペット関連施設の検索サービス「わんサーチ」の拡販に注力するとともに、固定費等の経費削減を推し進め、早期の収益改善を図るべく取り組んでおります。しかしながら、業績面におきましては、依然厳しい状況が続いたことから、同社に対する子会社貸付金に対し、貸倒引当金繰入額 50 百万円を特別損失に計上することとなりました。

5. 今後の対応について

(株)プロメディックは、ペットに関する総合ウェブサイトの構築・運営を目的に設立し、平成 17 年 11 月より当社の連結子会社となり、ペットサイト運営事業の拡大とサイト構築により修得した WEB 技術やノウハウを電子カルテシステム開発事業に活用し、更なる事業の発展を目指してまいりました。

その間、同社はペットの医療&情報サイト「ニャンバーワン」、ペット用品販売の「ニャンバーワンストア」、動物病院向けモバイルサイト「ベッツインフォ」、ペット関連施設の検索サービス「わんサーチ」などのサービスを提供し、今年 2 月には、ペットに関する突発的なトラブルやお悩みごと等に対応する損害保険・電話相談等総合的にサポートする「ペット安心パック」の新サービスの提携販売も始め、今後は、ペット関連業界の各企業との連携を一層強化する必要が出てきております。

このような状況のなか、ペットサイト運営事業につきましては、事業体制を再構築し、業界ぐるみでより強力に推進していくことが、今後の発展につながると判断し、株主構成の変更も含む事業体制の再編成を進めるべく、数社と折衝を始めたところであります。今後、その経過の中で適時開示に該当する事象が発生した場合は、適時開示規則に従い速やかに公表させていただきます。

なお、当初目的の一つであります電子カルテシステム開発事業への活用につきましては、新ソリューションの開発に着手しており、然るべき時期に公表する予定であります。

以上

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる場合があります。